

製品安全データシート (SDS)

作成日 2017.9.10

1: 物質/混合物および企業情報

- 1) 製品名 **Akepox 5010 成分 A**
 製品の用途 **エポキシ接着剤 主剤**
 使用上の制限 **接着剤用途以外には使用しないでください**
- 2) 製造業者/供給者情報
 製造元/供給元 **AKEMI chemisch technische Spezialfabrik GmbH**
 製造元住所 **Lechstrasse D90451 Nurnberg deuchland**
 製造担当部門 **AKEMI 研究部**
- 3) 供給者/販売情報
 供給元/販売元 **藤栄株式会社**
 住所 **〒587-0944 大阪府東大阪市若江西新町 4-5-25**
 担当部署 **業務部**
 TEL **06-6725-5236**
 FAX **06-6725-3366**

2: 危険有害性の確認

- ・ 2.1 物質または混合物の分類・規制 (EC) No 1272/2008 に基づく分類



GHS09 環境

水生慢性 2 H411 長年にわたる影響で水生生物に毒性がある。



GHS07

皮膚の炎症 2 H315 皮膚刺激を引き起こす。
 目の痛み 2 H319 重大な眼刺激を引き起こす。
 スキンセンシング 1 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすことがある。

- ・ 対処：皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐ。シャワーなどで皮膚をすすぐ。目に入った場合：数分間水で慎重に洗う。レンズが存在していれば外して、すすぎを続ける。吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師に連絡すること。
- ・ 保管：換気の良い場所に保管してください。容器をしっかりと閉めてください。

・2.2 ラベル要素

- ・規制に基づく表示

(EC) No 1272/2008 製品は、CLP 規則に従って分類され、ラベルが付けられています。



GHS07



GHS09

- ・ハザード・コンポーネント

反応生成物：ビスフェノールA-（エピクロロヒドリン）。エポキシ樹脂（数平均分子量 \leq 700）

シクロヘキサンジメタノールジグリシジルエーテル

- ・ハザード・ステートメント

- H315 皮膚刺激を引き起こす。
- H319 重大な眼刺激を引き起こす。
- H317 アレルギー性皮膚反応を起こすことがある。
- H411 長年にわたる影響で水生生物に毒性がある。

- ・注意書き

- P101 医学的アドバイスが必要な場合は、手元に製品の容器またはラベルを用意してください。
- P102 小児の手の届かない場所に保管。
- P103 使用前にラベルを読んでください。
- P273 環境への放出を避ける。
- P280 保護手袋/保護服/目の保護具/顔面を着用する。
- P261 ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。
- P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗う。
コンタクトレンズを外してすすぎ続けてください。
- P333 + P313 皮膚刺激または発疹が起こった場合：医師の診断/手当てを受けること。
- P337 + P313 目の刺激が持続する場合：医師の診断/手当てを受けること。
- P302 + P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗浄する。
- P501 内容/容器は、地域/国/国際規制に従って破棄すること。

- ・追加情報：エポキシ成分が含まれています。アレルギー反応を起こすことがある。




・2.3 その他の危険有害性

- ・PBT：適用できません。
- ・vPvB：適用できません。

3：成分の組成/情報

- ・3.1 化学的特性：混合物

- ・説明： 添加物と共に以下に記載した物質の混合物。

危険な構成要素：		
CAS：25068-38-6 NLP：500-033-5 インデックス番号：603-074-00-8 登録番号： 01-2119456619-26-0000	反応生成物：ビスフェノール-A- (エピクロロヒドリン) エポキシ樹脂 (平均分子量= 700)  水生毒性2、H411  皮膚の炎症 2、H315; 目の痛み。 2、 H319; 皮膚感覚.1、 H317	50 ~ 100%
CAS：14228-73-0 EINECS：238-098-4	シクロヘキサンジメタノールジグリシジルエーテル  皮膚の炎症 2、H315; 目の痛み。 2、 H319; 皮膚感覚.1、 H317	12.5-25%

4：応急処置

・ 4.1 応急措置の説明

- ・ 一般情報： 被災者を新鮮な空気の中に連れて行く。
 横向きで安定した姿勢で搬送。
 製品によって汚れた衣類は直ちに取り除いてください。
- ・ 吸入後： 新鮮な空気を供給し、必ず医者に連絡してください。
- ・ 皮膚接触後： 皮膚刺激が続く場合は、医師に相談してください。
 直ちに水と石鹸で洗い、よくすすいでください。
- ・ 目の接触後： 流水で数分間水をすすぐ。症状が持続する場合、医師に相談してください。
- ・ 嚥下後： 口をすすぎ、十分な水を飲む。

・ 4.2 重要な症状、急性および慢性の症状

呼吸困難 咳 アレルギー反応

・ 4.3 速やかな受診と特別な治療が必要なことの表示

飲み込んだ場合、添加した活性炭で胃洗浄する。

5：消防措置

- ・ 5.1 消火方法： 適切な消火剤を使って消化する。
- ・ 5.2 消火剤： CO₂、粉末または水スプレー。 水噴霧やアルコール耐泡性フォームで鎮火させる。
- ・ 5.3 火災から生じる 有害物質または混合物： 加熱中または火災時に一酸化炭素、有毒ガスが発生する。
- ・ 5.4 保護具： 完全に保護するスーツを着用してください。 自給式呼吸器保護具を着用

する。爆発ガスや燃焼ガスを吸入しないでください。

・5.5 消防士用アドバイス

- ・保護具：完全に保護するスーツを着用してください。

自給式呼吸器保護具を着用する。

爆発ガスや燃焼ガスを吸入しないでください。

- ・追加情報：汚染された消火水を別に収集する。下水に入れてはいけない。

火災の残留物および汚染された消火水は、規定に従って処理する。

6：漏出時の措置

- ・6.1 人体に対する注意事項：保護装置（マスク・手袋・メガネ等）を着用する。

十分な換気をする、ヒューム/ダスト/エアロゾルの影響に対して呼吸保護具を使用する。

- ・6.2 環境に対する注意事項：地上/土壤に浸透しないようにしてください。下水/地表水や地下水には入らないでください。

- ・6.3 除去方法：量が少ない場合はウェス、雑巾等でふき取る、量が多い場合は流出を防ぎドラム等に回収する。

7：取扱いと保管安全のための注意事項

- ・7.1 取り扱い：火気厳禁。容器はしっかりと密閉してください。

換気の良い場所でのみ使用すること。保護具を着用し目や皮膚に触れないように作業する。作業後は手や顔をよく洗い、うがいをする。

爆発防止：特別な措置は必要ありません。

- ・7.2 保管：火気厳禁。

涼しく乾燥した場所に密閉した容器に保管してください。

還元剤から離して保管してください。

地面に浸透しないようにする。

食品から離して保管してください。

容器はしっかりと密閉してください。

8：暴露防止/保護措置

- ・一般的な保護および衛生対策：

排気装置を設置する。近くに洗い場を設ける。

作業中に飲食、喫煙、嗅ぎをしないでください。

皮膚保護用クリームを使用してください。

製品を取り扱った直後に皮膚を完全に洗浄する。

食品、飲料、飼料から離してください。

汚染された汚れた衣類をただちに取り除く。

休憩前と作業終了時に手を洗う。

ガス/フェーム/エアロゾルを吸入しないでください。

眼や皮膚に触れないようにしてください。

- ・呼吸保護： 部屋の換気が良い場合は不要です。
- ・手の保護： 皮膚保護剤の使用による予防的な皮膚保護が推奨されています。
- ・手袋の材質： ブチルゴム、BR
- ・手袋の材料の浸透時間浸透の値： レベル≤6,480 分
- ・目の保護： しっかりとシールされたゴーグル
- ・ボディープロテクション： 保護服

9：物理的および化学的性質

・9.1 基本的な物理的および化学的特性に関する情報

- ・外観：形：ペースト
色：乳白色
- ・臭い：微香
- ・pH 値：適用できません。
- ・融点/凝固点：未確定。初期沸点および沸点範囲：未確定
- ・引火点：適用できません。
- ・自己点火：製品は自発性がない。
- ・分解温度：> 200°C
- ・爆発性：製品は爆発の危険はありません。
- ・20°Cにおける蒸気圧：2hPa
- ・20°Cでの密度：1.17g / cm³
- ・溶解性/混和性水：混和性がなく、混和しにくい。
- ・粘度：決まっていない
- ・溶媒含有量：有機溶媒：0.0%
- ・ソリッドコンテンツ：6.9%

10：化学的安定性および反応性

安定性：保管されても分解は起こらない。

反応性：塩基や数多くの有機物との激しい反応を起こすことがある。エポキシ樹脂硬化剤（アミン類）との強力な発熱反応をすることがある。

アルコールおよびアミンを含む。強酸と反応する。

11：毒物学的情報

・11.1 毒物学的作用に関する情報

- ・皮膚腐食性/刺激性：皮膚刺激を引き起こす。
- ・重大な眼の損傷/刺激：重大な眼刺激を引き起こす。
- ・呼吸器感作または皮膚感作：アレルギー性皮膚反応を起こすことがある。

- ・ CMR 効果（発がん性、変異原性および生殖毒性）
- ・ 生殖細胞変異原性： 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされません。
- ・ 発がん性： 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされません。
- ・ 生殖毒性： 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされません。
- ・ STOT - 一回暴露： 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされません。
- ・ STOT - 繰り返し露光： 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされません。
- ・ 吸引の危険： 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされません。

12：生態学的情報

・ 12.1 毒性

- ・ 水生生物毒性： 製品には環境に有害な物質が含まれています。

・ 12.2 生物濃縮の可能性はありません。

- ・ 一般的な注意事項： 製品が地下水、水路または下水道に到達しないようにしてください。水域の魚やプランクトンにも有毒です。

・ 12.3 PBT および vPvB 評価の結果・

- ・ PBT： 適用できません。
- ・ vPvB： 適用できません。

13：廃棄上の注意

・ 13.1 廃棄物処理法

家庭ごみと一緒に処分してはならない。 下水道に流してはならない。

産業廃棄物として許可を受けた収集運搬業者や処分者と契約し廃棄物処理法および関連法規、法令の基に廃棄処分する。

汚染された容器を完全に空にし、産業廃棄物として許可を受けた収集運搬業者や処分者と契約し、廃棄物処理法および関連法規、法令の基に廃棄処分する

- ・ 推奨される洗浄剤： アルコール、アセトン

14：輸送情報

・ 14.1 UN 番号

- ・ ADR、IMDG、IATA UN3082

- ・ 輸送/追加情報： ・ ADR

- ・ 限定数量（LQ） 5L

- ・ 例外数量（EQ） コード： E1

内部包装あたりの最大純量： 30 ml

外包装あたりの最大純量： 1000 ml

- ・ 輸送カテゴリ 3

- ・ トンネル制限コード E

- ・ IMDG

- ・国連「モデル規制」： UN 3082 環境に有害な物質、 液体、NOS 混合物、9、III

15：規制に関する情報

・15.1 物質または混合物に特有の安全、健康および環境規制

- ・指令 2012/18 / EU

・Seveso カテゴリ E2 水環境に危険

・下位層の適用要件の適格量 200 トン

・上位層の適用要件の適格量 500 トン

・規制 (EC) No 1907/2006 付録 XVII 制限条件：3

- ・使用制限に関する情報：未成年に関する雇用制限を遵守する必要があります。

妊娠中および授乳中の女性に関する雇用制限を監視してください。

- ・水危険性クラス 2 (自己評価)：水に有害です。

・15.2 化学物質安全性評価： 化学物質安全性評価は実施されていない。

16：その他の情報

この情報は現在の知識に基づいています。 ただし、これは商品の性質を保証するものではなく、法的に有効な契約上の関係を確立するものではありません。

- ・略語と頭字語：

H315 皮膚刺激を引き起こす。

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすことがある。

H319 重大な眼刺激を引き起こす。

H411 長年にわたる影響で水生生物に毒性がある。